

CAP(Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止)プログラム

すべての子どもたちに「あんしん」「じしん」「じゆう」を届けるために

CAP スペシャリスト養成講座 in **おかやま**

今日、いじめ・親からの虐待・知っている人からの性暴力・誘拐・連れ去りなど子どもへの暴力はあとをたちません。子どもへのあらゆる暴力を許さず、子どもの人権が尊重される社会の形成を目指すCAPセンター・JAPANでは、このたび、CAP(Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止)プログラムを実践する専門家(CAP スペシャリスト)の養成講座を開催することになりました。CAPは、20年以上前にアメリカで専門家によってつくられたプログラムで、子どもに人権意識を育て、子どもの“内なる力”を引き出す手伝いをするエンパワメントの理念に基づいたものです。

子どもに関わるすべてのおとな 親、教師、保育士、保健師、電話相談委員、カウンセラー、子ども会のリーダー、児童相談所のスタッフ、教育関係者、警官などに受講していただき、さまざまな面からCAP活動の大きな力になっていただきたいと思います。

是非、CAP活動の仲間になってください。

募集期間	2007年2月 1日(木)～4月 2日(月)
講座開催月日	基礎編 4月20日(金)21日(土)22日(日)
	実践編 6月 8日(金) 9日(土)10日(日)

本養成講座は40時間以上(基礎編24時間、実践編16時間以上)をもって修了とし、全時間受講の方に「CAP スペシャリスト認定証」をお渡しします。基礎編では、CAPプログラムの基礎的知識を、実践編では、CAP活動を実践する中で必要なものを具体的に研修します。

主催

特定非営利活動法人 **CAP センター・JAPAN**

〒662-0825 兵庫県西宮市門戸荘17-34 スマイルヴィラ105

TEL 0798-57-4121

FAX 0798-57-4122

<http://www.cap-j.net>

CAP (Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止) スペシャリスト養成講座の概要

開催日時

<基礎編> 2007年 4月20日(金) 21日(土) 22日(日) 計3日間(24時間)
1日目 10時~18時 2日目・3日目 9時15分~17時15分 (時間を変更する場合あり)
<実践編> 2007年 6月8日(金) 9日(土) 10日(日) 計3日間(18時間)
1日目 12時~18時30分 2日目9時30分~17時 3日目9時30分~16時
(時間を変更する場合あり)

講座会場

<基礎編・実践編> 倉敷市倉敷労働会館
所在地 〒710-0822 岡山県倉敷市稲荷町5-38
TEL 086-425-0873 FAX 086-434-8051

定員 60名

受講費用

受講料 <基礎編> 26,250円 (消費税込)
<実践編> 15,750円 (消費税込)

教材費

CAP子どもワークショップ実施ガイド (CAPセンター・JAPAN)
1,000円(消費税込)
「ノーをいえる子どもに」 (童話館) 2,000円(消費税込)
「新・子どもの虐待」 (岩波書店) 600円(消費税込)

本講座を修了された方は、CAPセンター・JAPAN初年度活動会員* 会費が別途必要です。

*については、裏面の説明をお読み下さい。

申し込み方法

受講ご希望の方は、「CAPスペシャリスト養成講座 in おかやま 受講申込書」(別紙)に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にて、CAPセンター・JAPANまでお申し込みください。
申込書を受理した方には、TELまたはFAXにてその旨、お知らせいたします。

申し込み期間

2007年 2月1日(木)~4月2日(月) 必着

受講決定の方には、「受講確定書」をお送りいたします。(2007年3月2日(金)以降発送予定)
尚、先着順に受け付けますが、申込書の「応募動機」「今後の活動計画」に基づいて調整させていただきます。
いただくことがありますことご了承ください。

調整の結果、受講していただけない場合は、3月20日(火)までにご連絡させていただきます。
受講料は、「受講確定書」に同封の振込用紙にて郵便局よりお振込みください。

講座中の保育につきましては、下記協カグループにご相談下さい。

問い合わせ・申し込み先

NPO法人 CAPセンター・JAPAN

〒662-0825 兵庫県西宮市門戸荘17-34 スマイルヴィラ105

TEL 0798-57-4121 FAX 0798-57-4122

E-mail info@cap-j.net

協カグループ

CAP おかやま

TEL&FAX 086-253-8414

講座内容と日程

(都合により変更になる場合もあります)

<基礎編>

内 容	1日目) 講義 防止教育の思想と理論 模擬子どもワークショップの実演
	2日目) 講義 子ども虐待問題の基礎知識 講義と練習 CAP 子どもワークショップ
	3日目) 講義 トークタイム、グループ練習 講義 おとなワークショップ 講義 CAP の実践

講 師

CAP 全国トレーナー 木村 里美 ・ 石附 幸子

<実践編>

内 容	1日目) CAP センター・JAPAN について・ おとなワークショップについて
	2日目) トークタイムについて・子どもワークショップについて
	3日目) グループ活動について・児童相談所について 他

講 師

CAP 全国トレーナー 石附 幸子 / CAP センター・JAPAN スタッフ
ゲストスピーカー

* CAP プログラムのすべての権限は、N/ICAP (International Center for Assault Prevention) が持っています。許可なく子どもワークショップを模倣・実施することは固く禁じられています。

2007 年度 CAP スペシャリスト養成講座の日程

開催場所	日 程	協力グループ	案内送付 開始日	申し込み 締め切り日
	上段：基礎編 下段：実践編			
倉敷市 (岡山県)	4月20日(金) 21日(土) 22日(日) 6月8日(金) 9日(土) 10日(日)	CAP おかやま	2 / 1	4 / 2
大分市 (大分県)	7月14日(土) 15日(日) 16日(月) 8月3日(金) 4日(土) 5日(日)	おおいたCAP	4 / 2	6 / 11
柏市 (千葉県)	7月27日(金) 28日(土) 29日(日) 8月31日(金) 9月1日(土) 2日(日)	CAP なのはな	4 / 15	6 / 25
函館市 (北海道)	9月15日(土) 16日(日) 17日(月) 10月12日(金) 13日(土) 14日(日)	CAP・みなみ 北海道	5 / 30	8 / 6
富山市 (富山県)	10月26日(金) 27日(土) 28日(日) 11月23日(金) 24日(土) 25日(日)	富山CAP	7 / 19	9 / 24
和泉市 (大阪府)	12月7日(金) 8日(土) 9日(日) '08.1月12日(土) 13日(日) 14日(月)	CAP いずみ	8 / 30	11 / 5
名古屋市 (愛知県)	'08.2月8日(金) 9日(土) 10日(日) '08.3月14日(金) 15日(土) 16日(日)	愛知県内 グループ	11 / 1	1 / 7

・・・NPO 法人CAPセンター・JAPANの活動・・・

NPO 法人 CAP センター・JAPAN は、子どもへのあらゆる暴力を許さない安全な社会を創ることを目指し、全国の CAP グループの支援とネットワークの推進を行うことによって CAP の普及に努めています。さらに、CAP 活動を通じて家庭や学校、地域の連携を深め、子どもの人権が尊重される社会の形成に寄与することを目的としています。

主な事業内容

子どもへの暴力防止の学習・啓発事業

- ・CAP スペシャリストの養成と各種研修講座の開催

子どもへの暴力防止の学習・啓発事業

- ・暴力を許さない安全な社会作りについての啓発セミナー

CAPに関する情報提供および相談事業

- ・ホームページ開設
- ・CAP 活動・運営などの相談

CAPに関する広報事業および出版事業

- ・各地の CAP グループ紹介
- ・ニューズレター発行 ・各種冊子・書籍発行

暴力防止教育に関する調査・研究事業

- ・効果調査
- ・サクセスストーリー集作成

他機関との連携および協働事業

- ・子どもの人権擁護分野の関連団体との連携
- ・NPO・行政・企業との連携

その他の事業

- ・障がいのある子どもへの CAP プロジェクト

* CAP センター・JAPAN 活動会員 入会について (年会費 3,000円)

CAP スペシャリスト養成講座を修了し CAP スペシャリストと認定された方は、下記趣旨により本講座修了年度 CAP センター・JAPAN 活動会員に入会していただいております。(入会金不要) 趣旨をご理解の上、受講お申込みいただきますようお願いいたします。

活動会員には、 スキルアップ・ステップアップのために

情報誌「The すべしやりすと」(年3回)をお届けします。

(内容: CAP 活動の紹介、年間事業計画、養成講座、研修講座などのお知らせ)
CAP センター・JAPAN が主催する研修会への案内と参加費の会員割引があります。

新しく CAP スペシャリストになられた方には、

CAP 活動を始められる際の不安や疑問を解消するために

2007 年度「フレッシュャーズ・サポート」として

新 CAP スペシャリスト向けニューズレター「すたあと」(3回)をお届けします。

「お元気ですかシート」「コミュニケーションシート」をお届けします。

特定非営利活動法人 CAP センター・JAPAN

〒662-0825 兵庫県西宮市門戸荘 17-34 スマイルヴィラ 105

TEL 0798-57-4121

FAX 0798-57-4122

<http://www.cap-j.net>